仕事の振り返りシート(令和5年度実施分)

作成・更新日 令和6年8月8日

事業名新型コロナウイルス感染症対策事業実施計画事業or一般事業実施計画事業 市長公約A-②総合戦略該当なし施策横断的な取組との関連性SDGs該当ありコンパクトシティ該当なしスマートシティ該当なし1. 基本情報

1	基本情	青軩
		立口

		部	部 健康医療部		予算中事業名		会計	一般	事業計画	単年度繰り返し
	担当組織	課	健康増進課		新型コロナウイルス感染症対策事業	予算	款	4	新規or継続	継続事業
		係	感染症対策係		利至コログライルへ恐未延れ来事業	科目	項	1	市単独or国県補助	国県補助事業
		体系コード	313	名称	根拠法令、条例等		目	2	義務or任意	任意的事業
	政策体系	基本目標	3	健やかで元気に暮らせるまちづくり	新型インフルエンザ等対策特別	事業	開始年度	令和2年	実施方法	直営
	以水件水	政策	1	疾病を予防し健康で安心して暮らせるまちづくり		期間	終了年度		事業分類	その他市民に対する事業
		施策	3	感染症対策の推進	ルス感染症対策本部設置要綱					

2. 事業概要と目的及び(基本計画期間内)目標値

(1) 事業概要

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、佐野市新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催し、市の対応方針を決定する。また、市民等への感染症予防の啓発を市ホームページ、広報紙、チラシの配布、ケーブルテレビ等多種多様な媒体を用いて行う。

(2)目的

事業概要

(3)目標値

	市民に対して、感染症拡大防止の徹底を図るとともに集団感染の 発生を防ぎ、感染防止対策の徹底を図る。	効果指標	単位	R3	R4	R5	R6	R7
目的		感染症対策に取り組む市民の割合	%	100	100	100	100	100
(本事業に	市民に対して、感染症拡大防止の徹底を図るとともに集団感染の							
よって成し 遂げたい	たい 発生を防さ、感染防止対束の徹底を図る。							
状態)								
,								

3. 前年度の実績(活動及び費用対効果)説明

(1)活動実績

(2)活動を説明する数値データ及び事業費の推移

(1)/0	切大慎		-9/XC	デ来貝の	性1夕	
	(LD2+07 TU)-0-1-4 (U-7-04-4-07-4-40-7-4-07-4-07-4-07-4-07-4	活動指標	単位	R3	R4	R5
活動実績 (R5年度に 行った主な活動内容)	(1回) ・新型インフルエンザ等対策委員会会議を開催(2回) ・市民等への感染症予防の啓発 (全戸配布チラシ、広報さのと同時配布チラシ、ホーハページの掲	感染症予防啓発の媒体数	件	15	14	5
		対策本部会議開催数		25	11	1
		事業費計	千円	121,653	65,347	4,505
		一般財源	千円	10,248	0	0
		特定財源(国·県·他)	千円	111,405	65,347	4,505
		(うち受益者負担)	千円			

(3)活動による効果

(4) 事業効果を説明する数値データの推移

↓選択して下さい

			効果指標	単位	R3	R4	R5	指標の性質	R4とR5の比較
ᄽᄪᄣᄱ	新型コロナウイルス感染症は、令和5年5月8日から感染症法上の	感染症対策に取り組む市民の割合	%	96.3	95.8	91.4	値が大きいほど良い	効果が下がった	
		展説明 新宝コログラルの感染症は、市和3年3万6日がう感染症法上の 定量及び 位置付けが5類になり、感染症予防対策は、個人の判断になったた 定性) め、感染症対策に取り組む市民の割合が下がったと思われる。							
	•								
	た注) め、								

(5)費用対効果結果(自動判定)

費用(R5	とR4の一般財源増減)	費用の増減無し
効果	効果が上がった指標数	0指標
	効果は変わらない指標数	0指標
(R5とR4の	効果が下がった指標数	1指標
指標値増減)	指標全体	効果が下がった

※10万円以上の増減により判断

i I			効果		
			効果が上がった	効果は変わらない	効果が下がった
	費	費用は下がった			
		費用の増減無し			\circ
	用	再日が他かけた			

4. 次年度に向けた検討

(1) 令和5年度の事業実施における反省点、環境変化や関係者からの意見等を踏まえた検討課題、費用対効果向上のための課題

新型コロナウイルス感染症は、令和5年5月8日から感染症法上の位置付けが5類になったが、引き続き、感染症予防の周知は行っていかなければならない。

(2) 上記反省点及び課題を踏まえた、令和6年度及び令和7年度の取組

7	事業の在り方検討	(廃止、	休止、	再編成、	受益者負担の見直しな	ど)
---	----------	------	-----	------	------------	----

□ 事業効果を上げるための事務改善の検討

□ 事業費の見直し検討

□ 業務時間効率化のための事務改善の検討

□ 特に検討事項無し (現状維持又は現状の計画通り)

取組説明

令和7年度も引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染予防の周知を行っていくが、新型コロナウイルス感染症は、令和5年5月8日から感染症法上の5類に位置付けられたことと、新型コロナウイルス感染症も、未知なるウイルス対策事業である「新型インフルエンザ等対策事業」の中の一部なので、「新型インフルエンザ等対策事業」と統合予定。